

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調 達 件 名	『地方税ポータルシステムASPサービス導入、運用環境構築及び提供業務』に係る追加設定業務		
発 注 課	財政局税政部税制課		
選 定 事 業 者	株式会社TKC		
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）			
地方税ポータルシステムは、地方税に関する総合窓口として地方税に関する様々な手続きを電子的に行うためのシステムである。 これまで本市では、地方税ポータルシステムとデータの送受信を担う審査サーバについて本市の管理区域に設置していたが、ASPサービスを導入し、地方税共同機構が認定した委託事業者の設置するサーバを利用する方式に移行することとした。 ASPサービスの導入のため、令和4年3月30日付けで株式会社TKCと『地方税ポータルシステムASPサービス導入、運用環境構築及び提供業務』を締結し、令和4年8月15日からのASPサービスの提供開始に向けて環境構築を進めている。 原契約では、受託者のサーバと本市の税務基幹システムの間でデータ連携することを定めているが、本市の税務基幹システム独自の仕様により、受託者サーバに追加の設定を行わなければ正常にデータ連携ができないことが判明した。 上記経緯により、受託者のサーバに追加設定を行う本業務の発注が必要となったが、サーバを設置するデータセンターのすべての運用業務は情報セキュリティ面から受託者の正社員しか行うことができないため、本業務を他社が履行することは不可能である。 以上から、本業務の調達は競争入札に適さないものとして、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に該当すると判断し、株式会社TKCと特定随意契約を締結する必要がある。			
根 拠 法 令	地方自治法施行令第167 条の 2 第 1 項第 2 号		
決 定 日	令和4年6月22日		